

# 研修プログラム

## 研修目的▶

- 幅広いプライマリ・ケアに対応し得る基礎的な知識、技術、態度を身につける。
- 実績のある救命救急医療や地域医療支援及び地域がん診療連携の機能を活かし、急性期疾患、救急疾患を診療できる技能を修得する。

## 研修スケジュール▶

到達目標及び将来の希望診療科等に配慮し、個人の希望に応じてローテーションを組みます。  
自由選択期間は、厚生労働省の到達目標を満たす範囲内で希望に応じます。  
当院のみならず協力病院での研修も選択することが出来ます。

**必修科目：内科（24週）、救急（12週）、外科・産婦人科・小児科・精神科・地域医療（各4週）**  
**当院プログラムの必修科目：麻酔科（4週）**

### 【ローテーション例】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科(16週)				麻酔科(4週)	救急(4週)	内科(8週)		外科(4週)	自由選択科	救急(8週)	
2年次	産婦人科(4週)	小児科(4週)	精神科(4週)	地域医療(4週)	自由選択科							

※内科5科：一般内科、糖尿病・腎臓内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科

※精神科：高知大学医学部附属病院、土佐病院、高知医療センター、近森病院、細木病院、海辺の杜ホスピタルより選択

※地域医療：高知県内の協力施設にて研修

## ＋ 一般外来研修について

2020年4月開始プログラムより、臨床研修制度が大幅に改訂されました。

そこで新しく必修となったのが、一般外来研修（4週以上）です。

当院は主に必修科目の内科を研修中に週1回程度の一般外来研修を行います。

## 協力型病院▶

徳島大学病院、高知大学医学部附属病院、高知医療センター、近森病院、近森リハビリテーション病院、国立高知病院、細木病院、土佐病院、あき総合病院、幡多けんみん病院、高知生協病院、海辺の杜ホスピタル

## 協力施設▶

○国立保健医療科学院

○地域医療研修

佐川町立高北国民健康保険病院、特定医療法人長生会大井田病院、大月町国民健康保険大月病院  
本山町立国保嶺北中央病院、梶原町立国民健康保険梶原病院、医療法人聖真会渭南病院、  
医療法人臼井会田野病院、ほか、各地域の診療所

## その他特記事項▶

- 救急の当直業務（基本5回/月、当直明けは業務終了後帰宅可）を経験し、全診療科にわたる救急患者に関する知識・技術を習得します。
- 自由選択期間で救急部を選択した場合は、ICUでの重点的な研修も可能です。

**研修医の声▶** 始まる前は不安に思うことも多かったですが、始まってしまえばあっという間に過ぎた2年間でした。最初は何もわからない状態でしたが、教育熱心で優しい先生やコメディカルの方々、またなんでも相談できる同期に恵まれたおかげでなんとか乗り越えることができました。私が高知赤十字病院を選んだ理由としては、3次救急病院であり、研修医がファーストタッチで患者さまに対応させてもらえ、さらにウォークインも診ることができるという事でした。もちろん冷汗をかくこともありましたが、様々な症例を診ることができ、本当に良い経験ができたと思っています。研修医になったら、手技など行う機会も多いかと思います。身につけたい手技などは予習しておいてチャンスがきたら積極的に挑戦してみてください。教える側もやはり積極性がある人に教えたいくなるものです。